

下水道 進むポンプ場整備

渡波地区では、石巻市雨水排水基本計画に基づき、流留第一・第二排水ポンプ場、渡波排水ポンプ場、折立第三排水ポンプ場などの計6つのポンプ場の整備を進めています。合わせて、塩富町・流留地区において赤堀調整池の整備を進めています。

このうち、折立第一・折立第二排水ポンプ場は既に運用を開始しています。



折立第一排水ポンプ場(運用開始)



折立第二排水ポンプ場(運用開始)



折立第三排水ポンプ場(施工中)



現場見学会を開催

高校生 石巻工業高校

9月17日(火)に石巻工業高校土木システム科2年生36名による渡波稲井線の現場見学会を開催。調整会議やトンネルの工事手順について説明後、渡波稲井線のトンネル構内及び橋梁部を見学しました。

「普段見られない貴重な現場を見学できた」などの感想が寄せられました。



トンネル工事(コンクリート吹付)を見学

一般対象 第9回見学会

11月9日(土)に第9回合同現場見学会を15名の参加で開催。石巻港湾合同庁舎(防災倉庫、避難ビル)、区画



雲雀野地区防潮堤

整理事業、雲雀野地区防潮堤、門脇流留線、石巻工業港運河線を見学しました。参加者からは「普段入ることのできない防災倉庫の様子が見られて良かった」、「復興事業の進捗を実感できた」などの声が聞かれました。

第13回 コラム リバイブ

困難乗り越え 新たな村を作る — フランク安田 —

今から百年ほど前、石巻の青年、安田恭輔(フランク安田)はアラスカに渡り、この地で暮らすことを決心し、先住民であるエスキモーの女性と結婚。飢えや疫病による絶滅の危機にひんしていた村のリーダーとして、新たな生活の地を求め、苦難の末にビーバー村を建設。この偉業が称えられ、フランク安田は、「ジャパニーズ・モーゼ」と呼ばれています。

強靱な意志と努力で新たな村を建設した彼の姿は、復興に立ち向かう石巻の人々と重なります。

出典：遠藤光行著 『フランク安田〜アラスカでエスキモーになった男〜』



小学生 石巻小学校 12月4日(水)に、小学生対象としては初めてとなる現場見学会を石巻小学校4年生63名を対象に開催。川村孫兵衛の仕事を現代につなぐ河川堤防及び堤防一体空間や内海橋を見学しました。見学会では当時の工事体験として、堤防の広さを歩幅で測ったり、「もっこ」を

設置施設を見直します

—復興事業情報紙“リバイブいしのまき”—

- 釜・大街道地区**
 - 石巻港湾事務所
 - 石巻信用金庫 大街道支店
 - 七十七銀行 穀町支店
 - ヨークベニマル 中浦店
- 中央～山下地区**
 - 石巻駅
 - いしのまき元気いちば
 - 石巻健康センターあいプラザ・石巻
 - 石巻市石巻中央公民館
 - 石巻市役所
 - ・1階 石巻観光情報案内所
 - ・5階 市民サロン
 - 石巻市総合体育館
 - 石巻市図書館
 - 石巻市保健相談センター
 - 石巻市老人福祉センター 寿楽荘
 - 石巻信用金庫 本店
 - 石巻信用金庫 山下支店
 - 石ノ森萬画館
 - かわまち交流センター
 - 七十七銀行 石巻支店
 - 復興まちづくり情報交流館中央館

- 中里地区**
 - 石巻信用金庫 開北支店
 - 七十七銀行 新中里支店
 - みやぎ生協 石巻大橋店
- 蛇田地区**
 - イオンモール石巻
 - 石巻市蛇田公民館
 - 石巻信用金庫 あゆみ野支店
 - 石巻信用金庫 向陽支店
 - 石巻赤十字病院
 - イトーヨーカドー 石巻あけぼの店
 - 北上川下流河川事務所
 - 七十七銀行 蛇田支店
 - 東部地方振興事務所
 - 東部土木事務所
 - みやぎ生協 蛇田店
 - ヨークベニマル 石巻蛇田店

- 湊地区**
 - 石巻市総合福祉会館みなと荘
 - 石巻信用金庫 鹿妻支店
- 稲井地区**
 - 石巻市稲井公民館
 - セイホクパーク石巻管理事務所
- 渡波地区**
 - イオンスーパーセンター 石巻東店
 - 石巻市渡波支所
 - 石巻市総合福祉会館うしお荘
 - 七十七銀行 渡波支店
- その他**
 - 上品の郷 (道の駅)

現場での工夫 発破作業に伴う騒音対策

渡波稲井線のトンネル工事では岩盤を掘削するため、火薬をしかけ爆破する発破作業が行われます。現場では、防音扉の設置で騒音低減に努めています。また、現場として騒音・振動・粉塵・濁度の環境に関わる基準を設定、常時計測を通じ施工に生かしています。



「堤防一体空間」の説明を聞く小学生

使った土砂運搬を体験しました。小学生からは、「堤防は何で作られているの」「橋脚の重さはどのくらい」などの質問が寄せられました。



騒音計測システム



防音扉

赤十字健康祭りに出展

幅広い世代に復興工事を紹介

9月28日(土)に開催された赤十字健康祭り2019にて、復興事業の進捗状況を説明したパネル展示と、VR(仮想現実)を用いた旧北上川沿川・石巻南浜津波復興祈念公園の未来を紹介しました。幅広い世代の方が来場され、復興事業について知っていただきました。



VR体験



パネル展示